

内視鏡治療が盛んな現在の状況での SM1 癌の診断を取り扱おうとして企画され、病理学的側面と診断的側面の 2 つの視点から考える必要が示された。

まず、分化型の中で、伊東は乳頭腺癌成分を含むものに、藤崎は粘膜内に混合する組織型を示すものに悪性度が高く内視鏡治療の適応を慎重にすべきと一歩踏み込んだ病理学的分析結果を示したが、SM1 判定には粘膜や粘膜下層の全層観察がやはり不可欠で生検だけでは困難な面があると思われる。また、垂直距離 500 μm の詳細な病理所見を論じるうえで、過去の外科的切除標本は 5 mm 間隔で、一方、EMR や ESD で切除された標本は通常 2 mm 間隔で切り出されており、この切り出し幅の差は結果に影響しないのだろうか。さらに、全層を固めた切除標本と局注して一部疎

な組織が認められる EMR や ESD 標本における 500 μm を同列に扱ってよいのかも問いたい点である。

次に、臨床診断の立場からの種々の力作が続いている。過去の研究で指摘された内視鏡形態診断をそれぞれの診断方法や所見でどのくらい超えることができるかにもっと焦点を絞り、検査の長所と弱点を浮き彫りにしていただければ、臨床にもっと活用されるであろう。結論的には 500 μm の診断の壁は高いようであるが、M 癌に含めても特に臨床上的問題がない現実もあるように考えられる。小野は拡大内視鏡による、竹内は NBI による SM 癌の診断について言及したがまだ解明途上であり、上述の点からも消化不十分で今後の検討課題としたい。

胃と腸

2 月号 (第 42 巻・第 2 号) 予 告

発売予定
定 価

2 月 25 日
2,625 円

主題／食道扁平上皮 dysplasia —診断と取り扱いをめぐる—

序 説	食道の異形成(dysplasia)の考え方……………国立がんセンター中央病院・臨床検査部	下 田 忠 和
主 題	食道扁平上皮 dysplasia の病理診断……………新潟大学・分子・診断病理	渡辺 玄・他
	生検標本における食道扁平上皮 dysplasia の病理組織診断……………杏林大学・病理	大倉 康男・他
	食道扁平上皮 dysplasia の診断・取り扱い	
	—内視鏡の立場から：ヨード・NBI 観察……………都立駒込病院・内視鏡科	門馬久美子・他
	—内視鏡の立場から：拡大・超拡大観察……………昭和大学横浜市北部病院・消化器センター	井上 晴洋・他
主題研究	食道上皮内腫瘍性病変の病理組織像と遺伝子異常……………東京医科歯科大学・病理	河内 洋・他
症例検討	食道扁平上皮 dysplasia の組織診断	
	—結果のまとめ……………杏林大学・病理	大倉 康男・他
座談会	食道 dysplasia をめぐって	
	—症例検討の結果をふまえて……………大阪成人病センター病院・病理検査科	石黒 信吾・他

胃 と 腸 (第 42 巻 第 1 号)

編 集 早期胃癌研究会

発 行 株式会社 医学書院

代 表 者 金原 優

〒 113-8719 東京都文京区本郷 5-24-3

☎ 本誌編集室直通 (03) 3817-5714

FAX (03) 3815-7802 / 3815-7982

E-mail : itc @ igaku-shoin.co.jp

http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/itcho/

2007 年 1 月 25 日発行 (毎月 25 日発行)

1 部定価 2,625 円 (本体 2,500 円 + 税 5%)

2007 年年ぎめ予約講読料 36,410 円

(増刊号 5,985 円を含む 13 冊) (送料弊社負担)

☎ 販売部直通 (03) 3817-5659

振替口座 00170-9-96693

印 刷 所 永和印刷 (株) ☎ (03) 3813-5001

広告取扱 文 栄 社 ☎ (03) 3814-8541

・早期胃癌研究会は、当研究会、早期胃癌検診協会およびエーザイ株式会社の三者の共催で行われている。

・Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 5-24-3 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2007, Printed in Japan.

・本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権 (送信可能化権を含む) は (株) 医学書院が保有します。

・JCLIS < (株) 日本著作出版権管理システム委託出版物 >

本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に (株) 日本著作出版権管理システム (電話 03-3817-5670, FAX 03-3815-8199) の許諾を得てください。

・医学書院ホームページ (インターネット) <http://www.igaku-shoin.co.jp>

(担当) 山中・今田・天野・小松原